

ピレリスーパー耐久シリーズ 2020 Round. 2

odula AVANTECH ROADTER レースレポート

開催地:スポーツランド SUGO(宮城県)

◇10月9日(土曜日)天候:雨 路面:レイン

公式予選/2位

◇10月9日(土曜日)天候:雨 路面:レイン

決勝/5位 (87Laps)

予選

レースウィークは台風接近に伴い非常に天候が不安定な状況が続いておりました。事前の専有走行では、トップタイムを記録し車両も非常に調子がよく自信をもって予選に臨みました。

レインコンディションの上 SUGO は非常にチャレンジングなサーキットの為、赤旗が出る可能性が非常に高く前回の反省も踏まえ、予選開始後すぐにフルプッシュでアタックに入りました。しかし、予想したとおり直ぐに赤旗になりピットへ。仕切り直しコースインしますが、アタック掛けている最中にまた赤旗が提示されました。フラストレーションが非常に溜まる所でしたが、頭のなかでリセットをかけ三度目のコースインへ。

雨量は幸い予選中一定だったためコンディション変化に翻弄されず、しっかりとアタックラップを決める事が出来何とか A ドライバー予選ではトップタイムを取ることが出来ました。

決勝

決勝も雨が止むことなくレインコンディションとなり、スタートもセーフティーカースタートとなりました。数週にわたるセーフティーカーランを終えレーススタート。今回のレース時間は 3 時間と全開の 24 時間耐久に比べ 1/8 のレース時間。勿論ペース配分などなく最初からフルプッシュで走りました。しかし、自分のペースが思うように上がらず中々前走車に仕掛ける事が出来ず暫く鏝迫り合いの状態が続きます。しかし後ろから ST4 クラスの車両が追い越していくタイミングで前走車に隙が出来、4 コーナーでオーバーテイクトップに躍り出ます。そこからは後続グループから引き離しにかかろうとしましたが、やはりペースを中々上げる事が出来ず暫くの間防戦を強いられます。雨量も刻一刻と変わる中路面の状態も終始変化し、非常に難しいコンディションの中、後続車を抑えることに集中し 1 時間以上トップを維持しました。

しかし、レース時間が半分を迎えそうな所で、トップ争いの最中、最終コーナーで接触をしてしまいスピンをしてしまいます。幸い車両には深刻なダメージを負わず直ぐに復帰が出来ましたが、かなり順位を落としてしまいました。更に接触直後に SC が導入しこのタイミングでドライバーチェンジを行おう事にしたのですが、ピットインする周の最終コーナーでハーフスピンをしてしまい、一時的にコースオフ。この行為が後々ピットストップペナルティの原因となってしまいます。

SC を利用しドライバーチェンジ回数義務を消化。B ドライバーの太田選手が、フルプッシュで順位を追い上げこのままのペースでいけば表彰台圏内が見えるペースで走行していました。しかし、自分が SC 中にコースオフをしてしまい、この事に 10 秒のペナルティストップが課せられてしまいます。これによりピットレーンの走行時間も含め「約 43 秒」を失い完全に表彰台争いから退く結果となってしまいました。

SPONSORS



滝川眼科



しかし、太田選手は諦めずに走行し順位をどんどん追いつき最終的には5位まで順位を引き上げフィニッシュとなりました。

今回、僕自身のミスにより勝てるレースを落としてしまいました。今回の反省するべき点は自分の中で明確になっております。次戦までに改善し次こそチームに優勝をもたらせる様全力を尽くしますので、応援宜しくお願い致します。



■Next Race■

開催日:2020.10.31(土)・11.1(日)

開催地:岡山国際サーキット(岡山県)

レース時間:3時間

